

技能検定 機械加工

[普通旋盤][フライス盤][NC旋盤]

資格取得支援講座 受講生募集!

ものづくり企業の活性化を図るためには、高品質・高付加価値なものづくりができる技術者の育成が重要です。このため、ものづくりにおいて重要な「機械加工」である「普通旋盤」「フライス盤」「NC旋盤」に焦点をおき、金属部品加工業務等に携わる初級・中級技能者レベルの方を対象として、技能検定の合格に必要な要素加工の習得と、技能の養成を目指す講座を開催します!

検定取得により社員のモチベーションアップや、企業のイメージアップも期待できますので、是非この機会にお申込みください!

日時

令和2年5月23日、30日、6月13日、20日
各土曜日の4日間8時30分～17時

会場

一関工業高等専門学校 機械実習工場

講師

一関工業高等専門学校 教職員

受講料

3,800 円 (※受講の際にご持参下さい)
(内、受講料3,000円 傷害保険料800円)

募集内容

いずれかの作業と級を選んでください。(受講申込書参照)



| 作業 | 募集級 | 募集人員 | 使用機械 | 内容 |
|-------|--------|------|------------------------------------|--|
| 普通旋盤 | 1,2級 | 2名 | アマダ ワシノ LEO-80A | <ul style="list-style-type: none"> 各機械の基本操作、要素加工 技能検定各作業各級の加工工程の説明 技能検定各作業各級の課題製作 |
| | 3級 | 3名 | アマダ ワシノ LR-55A | |
| フライス盤 | 2,3級 | 2名 | 日立 2MW-V | |
| NC旋盤 | 1,2,3級 | 3名 | DMG森精機 NLX 2000Y 制御装置 三菱 M730BM | |

持参物

作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具

申込期限

令和2年5月14日(木) ※先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。

申込方法

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、FAXかメールにて下記へお申し込みください。当センターホームページからも「受講申込書」はダウンロードできます。

申込先・問合せ

(公財) 岩手県南技術研究センター
〒021-0902 一関市萩荘字高梨南方114番地1
電話:0191-24-4688 FAX:0191-24-4689
E-mail: seminar@sirc.or.jp URL <http://www.sirc.or.jp>

主催: 公益財団法人 岩手県南技術研究センター

後援: 独立行政法人 国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校

申込期限: 令和2年5月14日(木)

技能検定 機械加工
[普通旋盤][フライス盤][NC旋盤]
資格取得支援講座
～ 令和2年度 ものづくり産業振興事業 ～

【受講申込書】

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

- 受講に関する連絡等に使用します。 ○この情報は目的以外に使用することはありません。
- 収集したデータ処理などのため外部に委託することはありません。
- 講習中は安全第一で指導しますが、万一の怪我に備え、通院2,000円/日 入院3,000円/日の傷害保険に加入して頂きます。(講習日の自宅～講習会場～自宅までの事故が保障対象です)

令和 年 月 日

| | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|--------------|-------|
| 氏名 (ふりがな) | () | | |
| 年齢 | 歳 | 性別 | 男 ・ 女 |
| 住所 (自宅) | (必ずご記入ください。傷害保険の申込のみに使用します) | | |
| 生年月日 | (必ずご記入ください。傷害保険の申込のみに使用します) | | |
| 所属企業 | | | |
| 所属部署・役職 | | | |
| 所在地 | | | |
| TEL | | FAX | |
| メールアドレス | | | |
| 受講希望作業と級 いずれか一つに ○をつけてください | 普通旋盤 | 1級 ・ 2級 ・ 3級 | |
| | フライス盤 | 2級 ・ 3級 | |
| | NC旋盤 | 1級 ・ 2級 ・ 3級 | |
| 機械工作の経験 | 経験 有 ・ 無 | 経験年数 | 年 |
| | 工作機械名 () | | |
| 講座の中で特に希望される内容 | | | |

※受講料 (3,800 円) は、初回の受講日にご持参ください。

岩手県南技術研究センターは、地域企業の
「ものづくり」・「技術開発」・「共同研究」を応援します。